

# コールの発信

**1**  
図のように [ダイヤル] をタップします。



**2**  
図のように番号を入力します。



**3**  
番号を入力したら、[発信] キーをタップして、コールを開始します。



# キーボード レイアウト



図のようにタップして、ダイヤルパッドと英数字キーボードを切り替えます。


# 連絡先のリストを使用したコールの発信

特定の人を検索するには、ここをタップして、仮想キーボードを起動してから、名前または番号を入力します。入力すると同時に、一致するエントリが表示されます。3つのリストすべてにおいて、一致するエントリがあるか確認されます。


**1**  
特定のリストでのみ検索する場合は、目的のタブを最初にタップします。

一致したエントリはすべてここに表示されます。エントリをタップして選択します。選択したエントリは青い背景で表示されます。

エントリを探す場合は、スマートフォンと同じようにリストをスクロールすることもできます。エントリをタップして選択します。



**2**



エントリが見つかって選択されると、[発信]メニューが表示されます。

[発信] をタップして、コールを開始します。使用可能ないくつかのオプションがあります。これらは常に状況に依存するので、関係のないオプションは表示されません。たとえば、[お気に入りに追加] は、[お気に入り] リストにすでに含まれているエントリには使用できません。

# ビデオ会議の開始 (オプションの機能)

方法 A (マルチサイト) :

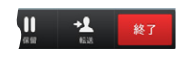


通話中に [追加] をタップします。

通常の方法で検索またはダイヤルします。

[追加] をタップして、現在のコールを会議に加えます。

参加者を追加するには、この手順を繰り返します。



会議を終了するには [終了] をタップします。

方法 B (MultiWay/CUCM) :



通話中に [追加] をタップします。

通常の方法で新しいコールを開始します。

[マージ] をタップして、現在のコールを会議に加えます。

参加者を追加するには、この手順を繰り返します。



会議を終了するには [終了] をタップします。

# コンテンツの共有

[共有] をタップする前に、プレゼンテーションソースのスイッチがオンになっていて、ビデオシステムに接続されていることを確認します。

1

ソースが接続され、オンになっていることを確認します。図のように [共有] をタップします。



2

必要に応じて、図のように左右にスクロールして (a)、必要なソースを見つけます。次に [共有] (b) をタップします。これでプレゼンテーションが画面に表示されます。



3

プレゼンテーションが終了したら、図のように [共有を中止] をタップします。



# タッチパッドの紹介



必要に応じて、タッチ画面をタップしてシステムを起動します。



機能をアクティブにするには、該当するボタンをタップします。



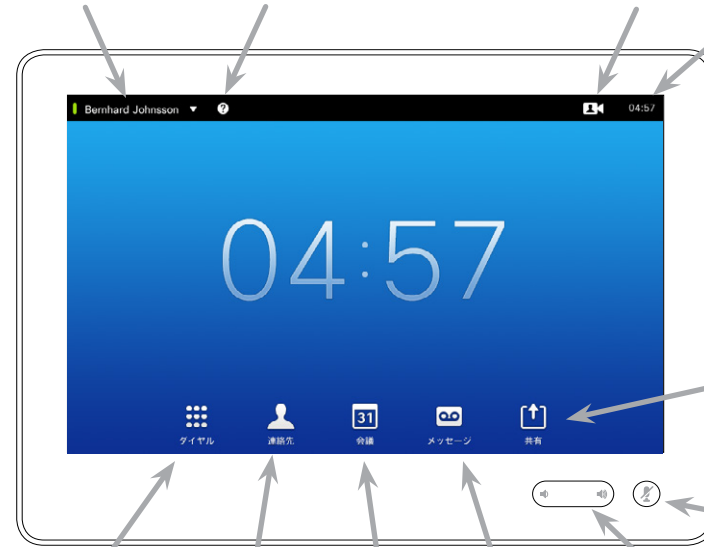
スマートフォンと同じようにリストをスクロールします。

着信拒否機能をアクティブ/非アクティブにする、スタンバイ機能をアクティブ/非アクティブにする、および [設定] にアクセスするには、画面の左上隅をタップします。

ヘルプデスクに連絡またはアクセスするには、[?] をタップします (表示されている場合)。

自画面とカメラ設定をアクティブにするには、カメラのアイコンをタップします。

時刻は右上に表示されます。



コンテンツの共有を開始し、プレゼンテーションを実施するには、[共有] をタップします。

マイクのミュート/ミュート解除を切り替えるには、マイクボタンを押します。

ダイヤルパッドを呼び出すには、[ダイヤル] をタップします。

[お気に入り]、[ディレクトリ]、[発着信履歴] が含まれる連絡先リストを呼び出すには、[連絡先] をタップします。

予定されている会議のリストを呼び出すには、[会議] をタップします。

ボイスメールシステムを呼び出すには、[メッセージ] をタップします (該当する場合)。

スピーカーの音量を下げるには音量ボタンの左側を押し続け、音量を上げるには右側を押し続けます。